

数学演習I 第7回 ベクトルの内積

2013年5月22日

担当：佐藤 純

問題1

2次元ベクトル \vec{a} , \vec{b} が、成分表示で $\vec{a} = (1, 2)$, $\vec{b} = (-1, 1)$ と与えられているとする。

(1-1) \vec{a} , \vec{b} , $\vec{a} + \vec{b}$, $\vec{a} - \vec{b}$ を図示せよ。

(1-2) $3\vec{a} - 2\vec{b}$ を計算せよ。

(1-3) 内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を計算せよ。

(1-4) ベクトル \vec{a} , \vec{b} のなす角を θ とするとき、 $\cos \theta$, $\sin \theta$, $\tan \theta$ の値を求めよ。

問題2

ベクトル \vec{a} , \vec{b} が、 $|\vec{a}| = 2$, $|\vec{b}| = 3$, $|\vec{a} + \vec{b}| = 4$ を満たすとする。

(2-1) 内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ を計算せよ。

(2-2) ベクトル \vec{a} , \vec{b} のなす角を θ とするとき、 $\tan \theta$ の値を求めよ。

(2-3) $|\vec{a} - 2\vec{b}|$ を計算せよ。

問題3

ゼロでない2つのベクトル \vec{a} , \vec{b} に対し、 $|\vec{a} + \vec{b}| = |\vec{a} - \vec{b}|$ が成り立つとき、ベクトル \vec{a} , \vec{b} は直交することを示せ。

問題4

3次元空間に、点 P: $(2, -3, 1)$ と、ベクトル $\vec{a} = (1, 3, -2)$, $\vec{b} = (-3, 1, -1)$ がある。

(4-1) 2つのベクトル \vec{a} , \vec{b} に共に垂直なベクトルを一つ、求めよ。

(4-2) 点 P を通り、ベクトル \vec{a} に平行な直線の方程式を求めよ。

(4-3) 点 P を通り、ベクトル \vec{a} に垂直な平面の方程式を求めよ。